



校訓 信頼 努力 協同

令和5年度

狭山台中だより

狭山市狭山台4-26

04-2958-6791

令和6年1月10日 第11号

学校教育目標

◎学び合う生徒

◎考えて行動できる生徒

◎高め合う生徒

今を大切に生きる

2024年 辰年となりました。生き物がダイナミックに成長して変貌を遂げる様を、天を駆ける辰(龍)になぞらえたとされています。辰年は、物事が目に見えて大きく動き、変わっていく年。活力旺盛になり、大きく成長し、形が整うとも言われています。良い年にしていきたいものです。

新たな年を迎えた元日の夕方4時10分ごろ、能登半島で大きな地震がありました。私も実家にあいさつへ行き、家族そろっておせちをいただき、ほろ酔い気分で楽しい時間を過ごしていました。そこに6台のスマホの緊急地震速報が同時にけたたましく鳴り、身構えていると、ゆっくりした横揺れがしばらく続きました。テレビでは地震速報が……

この地震で亡くなられた方々は200人以上となり、いまだ安否不明の方もたくさんいます。また、2日には、羽田で航空機事故があり、犠牲になられた方もいます。この地震や事故で犠牲となられた方々の御冥福をお祈りし、始業式に全校で1分間の黙とうをしました。

大変な災害となってしまいました。被災地では、新年を迎えたばかりのお正月休みを家族とのんびり過ごされていた方もたくさんいたでしょう。里帰りをしていた人も大勢いたことでしょう。北陸におじいちゃんおばあちゃんがいたり、友達がいたりする子がいるかもしれません。これまでに震度1以上の地震は1200回を超え、なおも余震が続いています。今も雨や雪が降り、寒く不自由な中、2万5000人以上の方々が避難生活を送られています。能登の成人式や3学期の学校生活はどうなるのだろう。亡くなられた方々の御冥福をお祈りし、被災された全ての皆様に心よりお見舞いを申し上げたいと思います。

そんな中、昨日、3学期が始まりました。生徒の元気そうな顔を見てほっとしました。生徒の中には、新鮮な気持ちで新年をスタートさせた子がたくさんいます。3年生も入試本番。生徒・職員が元気に顔を合わせることができることに感謝し、子どもたちの思いややる気を大事にして、元気に令和6年をスタートしたいと思います。生徒・保護者・地域の皆様の笑顔が絶えない幸せな一年にしていきたいです。本年もよろしくお願いいたします。



校長のつぶやき

こうした災害や事件・事故が起こるたびに、思うことは、お互いが元気に会えることは、すごくありがたいことなんだということ。“明日”が来るのが当たり前のようですが、いつ何どき何が起こるか誰にもわからないということ。だからこそ、一日一日を大切に生きたいと思うし、感謝の思いは、言葉にして伝えておかなければいけないと……改めて感じる正月となりました。

勇気もらえる卒業生の活躍！



12月24日に第35回全国高等学校女子駅伝競走大会が開催され、昨年度卒業した埼玉栄高校1年生の さんが実力者がひしめく1区6kmを走りました。



序盤から上位集団で力走を見せてくれ、15位という成績は大変立派です。また、1月3日には、第100回箱根駅伝復路の6区で、本校卒業生、中央大学3年生の さんが、あの箱根の山下りで激走を見せてくれました。ご覧になりましたか。2人とも相当な努力を重ねての出場だったことと思います。懸命に走る姿を見て大変勇気づけられます。年の初めに、エネルギーをいただきました。

狭山市中学生学習支援事業「さやまっ子・茶レンジスクール」開催！



12月25日から27日の3日間、さやまっ子チャレンジスクール冬季集中講座が開催されました。これは、学力を向上させたい中学生のために、狭山市教育委員会が民間教育事業者に委託して実施している学習支援事業です。一切費用はかからず、用意されたテキストを使用し、英数国の3教科の学習を3日間で行っているものです。やる気をもってチャレンジすれば、きっと力になるものです。今年は1～3年生、合わせて37名がチャレンジしました。

3日間でしたがよく頑張って勉強していました。3学期良いスタートが切れると思います。せっかく用意されたチャンスなので、もう少し多くの生徒が参加すると思います。次回は、夏休み。ご家庭でもすすめてみてください。

応援しています！！ 1月22日(月)～24日(水) 天皇杯皇后杯

2024年全日本卓球選手権大会(ジュニアの部)出場！

がんばれ！

さん

お知らせ

石川県能登地方を震源とする地震に関し、狭山市は5日、被災者の一部に住居100世帯分を無償で提供すると発表しました。

対象は石川、富山、新潟、福井県内の災害救助法が適用された地域に住む被災者で、「狭山市民の親類、縁者」。何親等かは問わないそうです。市営住宅や市が借り上げる民間アパートを提供し、家賃と水道・下水道代は市が負担します。寝具なども日本赤十字社から提供されます。入居期間は今月から最長で年末まで。申し込み、問い合わせは9日午前10時以降に同市福祉政策課へ。(04・2953・1111内線1510)

